



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 太平電業株式会社

コード番号 1968 URL <http://www.taihei-dengvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 徹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員総務管理本部長 (氏名) 光富 勉

TEL 03-5213-7211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	46,933	2.1	3,682	36.2	4,005	43.2	1,829	32.0
23年3月期第3四半期	45,970	△1.6	2,704	△10.2	2,797	△11.3	1,386	298.5

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,561百万円 (38.9%) 23年3月期第3四半期 1,123百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	46.18	—
23年3月期第3四半期	33.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	72,755	49,809	67.9
23年3月期	67,629	49,270	72.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 49,413百万円 23年3月期 48,906百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	11.00	11.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	15.4	4,200	83.9	4,600	90.3	2,300	334.6	57.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	42,683,960 株	23年3月期	42,683,960 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	3,953,422 株	23年3月期	2,949,627 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	39,612,407 株	23年3月期3Q	40,799,754 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4.	補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から除々に持ち直す動きが見られるものの、欧州地域の金融危機や電力供給の制約、長期円高など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは「輝け 未来へ！“新生”太平電業」と銘打ち、2011年度から10年を見据えた「VISION2020」を策定いたしました。最初の3ヵ年については、多様化する外部環境の変化に適応できる人材の確保と育成、会社基盤の整備と業務の効率化の追求、総合プラント建設会社としてさらなる発展と躍進のための基礎作りなどを基本戦略とする新中期経営計画「VISION2020 Step I」として、取り組んでまいりました。

このような情勢の中、当第3四半期連結累計期間の業績については、受注高64,512百万円（前年同期比56.6%増）、売上高46,933百万円（前年同期比2.1%増）、うち海外工事は4,270百万円となりました。利益面については、売上高の増加と採算管理の徹底に努めた結果、営業利益3,682百万円（前年同期比36.2%増）、経常利益4,005百万円（前年同期比43.2%増）、四半期純利益1,829百万円（前年同期比32.0%増）となりました。

なお、セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### (建設工事部門)

建設工事部門の受注高は東日本大震災復興工事による大型受注案件があったことにより、前年同期に比べて大幅に増加し、22,961百万円（前年同期比272.5%増、構成比35.6%）となりました。売上高については、部門全体として増加し15,015百万円（前年同期比50.6%増、構成比32.0%）となり、営業利益は1,420百万円（前年同期比500.3%増）となりました。

#### (補修工事部門)

補修工事部門の受注高は家用発電の設備工事が伸びたことにより、部門全体が増加し41,551百万円（前年同期比18.6%増、構成比64.4%）となりました。売上高については、製鉄所関係の設備工事の減少により、部門全体として減少し31,918百万円（前年同期比11.3%減、構成比68.0%）となり、営業利益は4,181百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (イ) 資産

流動資産は、短期貸付金が11,867百万円減少したものの、未成工事支出金が10,328百万円増加したことおよび現金預金が6,246百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,689百万円増加し54,270百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産その他が983百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて436百万円増加し18,484百万円となりました。

#### (ロ) 負債

流動負債は、未払法人税等が889百万円減少したものの、未成工事受入金が4,948百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,479百万円増加し20,675百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が94百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて107百万円増加し2,270百万円となりました。

#### (ハ) 純資産

純資産は、利益剰余金が1,392百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて539百万円増加し49,809百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想等については、平成23年11月11日公表時より変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,132	15,379
受取手形・完成工事未収入金	20,659	20,030
有価証券	1,510	1,510
未成工事支出金	4,088	14,416
材料貯蔵品	2	1
短期貸付金	12,870	1,002
繰延税金資産	827	397
その他	495	1,535
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	49,581	54,270
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	13,671	14,488
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,893	△9,144
建物・構築物(純額)	4,777	5,344
機械・運搬具	10,585	10,173
減価償却累計額	△9,227	△9,149
機械・運搬具(純額)	1,357	1,023
工具器具・備品	1,505	1,557
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,381	△1,432
工具器具・備品(純額)	124	125
土地	4,227	4,225
リース資産	242	276
減価償却累計額	△88	△126
リース資産(純額)	154	150
建設仮勘定	269	174
有形固定資産合計	10,912	11,043
無形固定資産	247	287
投資その他の資産		
投資有価証券	4,531	3,780
長期貸付金	90	83
賃貸不動産	1,074	1,074
減価償却累計額	△592	△609
賃貸不動産(純額)	481	464
繰延税金資産	722	775
その他	1,194	2,178
貸倒引当金	△132	△129
投資その他の資産合計	6,888	7,153
固定資産合計	18,047	18,484
資産合計	67,629	72,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,532	11,712
短期借入金	186	186
リース債務	83	113
未払法人税等	1,530	640
繰延税金負債	0	—
未成工事受入金	997	5,946
賞与引当金	821	464
役員賞与引当金	98	75
完成工事補償引当金	12	16
工事損失引当金	537	217
その他	1,395	1,300
流動負債合計	16,196	20,675
固定負債		
リース債務	195	208
繰延税金負債	0	1
退職給付引当金	1,863	1,957
その他	103	103
固定負債合計	2,162	2,270
負債合計	18,359	22,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	4,645	4,645
利益剰余金	41,464	42,856
自己株式	△1,667	△2,249
株主資本合計	48,443	49,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519	230
為替換算調整勘定	△57	△70
その他の包括利益累計額合計	462	160
少数株主持分	364	395
純資産合計	49,270	49,809
負債純資産合計	67,629	72,755

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	45,970	46,933
売上原価	38,931	39,109
売上総利益	7,039	7,824
販売費及び一般管理費	4,334	4,141
営業利益	2,704	3,682
営業外収益		
受取利息	24	19
受取配当金	85	91
固定資産賃貸料	83	83
保険配当金	2	3
受取保険金	23	28
株式割当益	59	—
受取補償金	—	239
その他	95	80
営業外収益合計	374	546
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産賃貸費用	77	79
為替差損	169	111
その他	32	31
営業外費用合計	281	224
経常利益	2,797	4,005
特別利益		
固定資産売却益	50	31
投資有価証券売却益	—	28
負ののれん発生益	18	—
長期未払金戻入額	9	—
その他	1	1
特別利益合計	80	62
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	56	3
投資有価証券評価損	183	291
ゴルフ会員権評価損	2	8
その他	0	4
特別損失合計	244	308
税金等調整前四半期純利益	2,633	3,759
法人税、住民税及び事業税	1,096	1,378
法人税等調整額	138	517
法人税等合計	1,235	1,896
少数株主損益調整前四半期純利益	1,398	1,863
少数株主利益	12	33



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
四半期純利益	1,386	1,829
少数株主利益	12	33
少数株主損益調整前四半期純利益	1,398	1,863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△264	△289
為替換算調整勘定	△8	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△274	△301
四半期包括利益	1,123	1,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,111	1,527
少数株主に係る四半期包括利益	12	33

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

4. 補足情報

【セグメント別受注高・売上高・受注残高】

セグメントの名称		前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		比較増減 (△は減少) 金額 (百万円)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)	構成比率 (%)		金額 (百万円)	構成比率 (%)
受注高	建設工事部門	6,164	15.0	22,961	35.6	16,796	11,505	19.7
	補修工事部門	35,025	85.0	41,551	64.4	6,526	46,833	80.3
	合計	41,189	100.0	64,512	100.0	23,323	58,339	100.0
売上高	建設工事部門	9,972	21.7	15,015	32.0	5,042	15,021	23.7
	補修工事部門	35,998	78.3	31,918	68.0	△4,079	48,253	76.3
	合計	45,970	100.0	46,933	100.0	962	63,274	100.0
受注残高	建設工事部門	13,917	54.9	22,149	51.8	8,232	14,203	56.4
	補修工事部門	11,419	45.1	20,612	48.2	9,192	10,979	43.6
	合計	25,336	100.0	42,761	100.0	17,425	25,182	100.0

- (注) 1. 建設工事部門は、火力、原子力発電設備や製鉄関係、環境保全、化学プラント等の設備据え付けや改造工事等と、これらの設備に付帯する電気計装工事、保温、塗装工事他の施工、および各種プラント設備の解体、廃炉措置等の事業。  
 2. 補修工事部門は、同上の各種プラント設備の定期点検、日常保守、修繕維持等の事業。